

## ■ 経営者・資産家・従業員の皆さまへのサービス

### ● プライベート・アドバイザー本部

三井住友銀行では、プライベート・アドバイザー本部（以下PA本部）が関連会社や提携企業と連携しながら、個人・法人双方のニーズに対してシームレスなサービスを提供しています。

PA本部では、企業経営者や資産家の皆さまの大切な事業や資産を円滑に承継できるよう、豊富な経験から蓄積したノウハウと大手税理士法人との提携により、きめ細かな提案や情報を提供する「事業承継・資産承継サポート業務」や、資産家の皆さまの金融資産に関してそれぞれのニーズにあわせた総合的な金融サービスを提供する「資産運用・管理サポート業務」を実施しています。また、法人のお客さまの人事・財務戦略の一環として、従業員のお客さまに対する福利厚生制度や確定拠出年金制度の構築・運営をサポートする「職域取引業務」も行っています。

### ● 事業承継・資産承継サポート

PA本部では、将来の事業承継や資産承継に課題や不安を持つお客さまに対し、遺言信託を含めたテラーメイドのご提案を実施しています。また、各種セミナーを開催しタイムリーな情報提供にも努めており、企業経営者や資産家の方々から多くの相談をお受けしています。

### ● 資産運用・管理サポート

お客さまの金融資産に関するお考えを共有し、資産の配分に関するご提案、各資産の具体的な運用のご提案等の総合金融アドバイスをを行います。

また、三井住友銀行は平成22年6月、英国パークレイズとSMBC日興証券との3社提携によりSMBC日興証券内に「SMBCパークレイズ部」を設立、お客さまの多様な運用ニーズにお応えしています。

※ SMBCパークレイズ部は、The Asset社の「Investment Awards 2012」において「Best Private Bank Japan」を受賞いたしました。

### ● 従業員の皆さまのライフプランサポート

高齢化の進展、雇用の流動化、ライフプランの多様化等、従業員の皆さまを取り巻く社会環境の変化が、法人のお客さまの経営戦略にも大きな影響をもたらしています。これらの法人のお客さまの抱える人事面、財務面の課題に応えるため、三井住友銀行および関連会社等の商品・サービスを活用し、福利厚生制度や確定拠出年金制度の構築・運営をサポートします。また、従業員の皆さまには、ライフプランの実現をサポートする商品・サービスをご提供します。



## ■ 投資銀行ビジネス

SMFGでは、三井住友銀行の投資銀行部門およびSMBC日興証券を含むグループ会社の力を結集し、企業の資金調達・運用、M&A、リスクヘッジなど、さまざまなニーズに対してソリューションを提供することにより、お客さまの企業価値の向上、さまざまな事業展開のお手伝いをしています。

SMBC日興証券は、SMFGの一員として、ホールセール業務の拡充を図り、グローバル案件への対応力強化に取り組んできました。株式引受業務では平成25年7月にグローバル・オフアリングなどの主幹事を獲得し、大型クロスボーダーM&AではMoelisとの協働を含め、複数の案件でマニフェストを獲得しました。

また、成長産業クラスター室では、「新エネルギー」、「環境」、「水」、「資源」の4分野に加えて、「ヘルスケア」、「農業」を成長分野ととらえ、新たなビジネス創出に取り組んでいます。内外の産官学の連携で集積した幅広い知見、ネットワークを活かし、日本の医療サービス・製品の海外展開支援、農業生産の海外展開・農業機械の海外販売促進に関する支援などを行っています。今後とも、成長分野におけるお客さまの新たなビジネスチャンス拡大をサポートしていきます。

### 【参考：リーグテーブル】

グローバル株式・株式関連・日本・ブックランナー 平成25年(4-9月)				M&Aファイナンシャル・アドバイザー取引金額ベース 平成25年(4-9月)			
順位	ブックランナー	引受金額 (億円)	シェア (%)	順位	アドバイザー	取引金額 (億円)	シェア (%)
1	野村証券	7,874	35.3	1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	27,095	43.5
2	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	3,119	14.0	2	バンクオブアメリカ・メリルリンチ証券	14,484	23.2
3	SMBC日興証券	2,858	12.8	3	ゴールドマン・サックス証券	14,013	22.5
4	大和証券	2,306	10.3	4	野村証券	13,344	21.4
5	みずほ証券	1,746	7.8	6	SMBC日興証券	9,963	16.0

出所：Thomson Reuterの情報を基に  
SMBC日興証券作成(海外拠点を含む)

出所：Thomson Reuter  
日本企業関連 公開案件(不動産案件除外)

## Topics

### ◆ヘルスケアREIT

近年、高齢化の進展に伴いヘルスケア施設に対する需要が高まっています。三井住友銀行では、重要な社会基盤である介護施設の供給促進を金融面で支援するため、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅などの介護施設に特化して投資するヘルスケアREITの立ち上げに着手しました。平成25年11月には、シップヘルスケアホールディングス(株)およびNECキャピタルソリューション(株)と共同で、ヘルスケアREITの資産運用会社を設立し、上場に向けた準備を進めています。